



平成 27 年 7 月 10 日
東日本高速道路株式会社
北海道支社

お盆期間の高速道路の渋滞予測について【北海道版】

～ 混雑のピークは 8 月 13 日(木)から 8 月 15 日(土) ～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、お盆期間[8月6日～8月16日]の、道内高速道路における交通集中による渋滞の予測とその対策について取りまとめましたので、お知らせします。

渋滞・混雑予測

(別紙 1 参照)

この渋滞予測は、過去のお盆・ゴールデンウィークなどの交通状況を踏まえて予測したものです。

- 北海道の高速道路では、主に期間後半(8/13～8/15)に渋滞・混雑を予測しています。
- 特に道東道では、以下の比較的大きな渋滞を予測しています。
8/13(木) 夕張 IC ~ むかわ穂別 IC (帯広方向) の 大夕張トンネル付近で 15km 程度
8/15(土) むかわ穂別 IC ~ 占冠 IC (千歳方向) の 穂別トンネル出口付近で 10km 程度

※ お盆期間以外でも、イベント開催に伴い 7/18(土)に道央道 岩見沢 IC(旭川方向)出口、
7/19(日)に 道央道 千歳 IC(苫小牧方向)出口において混雑が予想されます。
ゆとりを持ったご利用をお願いします。

(参考) お盆期間カレンダー

8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日

渋滞・混雑対策

(別紙 2 参照)

お盆期間中の渋滞・混雑対策については、次に示すような取り組みを実施する予定です。

- ・ 主要渋滞箇所・渋滞末尾での標識車等による渋滞情報提供及び注意喚起
- ・ 休憩施設での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置
- ・ 一部のトンネル内におけるトンネル照明の照度アップ

高速道路をご利用の際には

(別紙3参照)

- ◆ お客様のご利用日時を、渋滞・混雑発生が予測される時間帯以外に変更したり、IC出口混雑時には前後のICの利用を検討したりするなど、渋滞・混雑を避けたご利用にご理解とご協力をお願いします。
- ◆ 事故や天候の影響などにより道路状況が大きく変わることもありますので、ご出発前に最新の道路交通情報をご確認ください。
- ◆ スピードの出し過ぎは事故のもととなります。車間距離を十分にとり、道路状況にあった安全速度で走行をお願いします。疲れを感じたら無理をせず、休憩施設で早めの休憩を心がけましょう。

お出かけ前には最新の交通情報の確認を！

◆ 高速道路の交通情報提供サービス『ドライブトラフィック(ドラとら)』

高速道路のリアルタイムな道路交通状況および渋滞予測情報などを、インターネットで提供しています。パソコン、タブレット、携帯電話、スマートフォンの端末から閲覧することができます。

NEXCO東日本が提供する高速道路の交通情報提供サービスをぜひともご利用ください。

パソコン向け <http://www.drivetric.jp/>

スマートフォン・タブレット向け <http://www.drivetric.jp/smp/>

携帯電話向け <http://m.drivetric.jp/>

※『ドラとら』にアクセスいただくと、ご利用の端末ごとに合わせたトップページが表示されます。

端末によってはパソコンページが表示されることもありますので、あらかじめご了承ください。

◆ ハイウェイテレホン

札幌局 : 011-896-1620 室蘭局 : 0143-59-1620

旭川局 : 0166-54-1620 帯広局 : 0155-42-1620

携帯電話からは『#8162』で最寄の高速道路のハイウェイテレホンを聞くことが出来ます。

◆ 日本道路交通情報センター (JARTIC)

電話番号 : 050-3369-6760 ホームページ : <http://www.jartic.or.jp/>

【渋滞・混雑状況の予測】

路線	渋滞・混雑の発生区間	混雑の先頭	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日
			木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
札樽道	伏古 IC ⇒ 雁来 IC (千歳方向)	伏古 IC 付近								5 km程度 8時-12時	5 km程度 9時-12時		
	銭函 IC ⇒ 朝里 IC (小樽方向)	朝里 TB 付近								1 km程度 10時-11時	2 km程度 10時-12時		
道央道	旭川鷹栖 IC ⇒ 旭川北 IC (士別方向)	旭川北 IC 出口									混雑 10時-12時	混雑 10時-12時	
	恵庭 IC ⇒ 北広島 IC (札幌方向)	北広島 IC 出口				混雑 10時-12時				混雑 10時-12時	混雑 10時-12時	混雑 10時-13時	混雑 15時-17時
道東道	夕張 IC ⇒ むかわ穂別 IC (帯広方向)	大夕張 TN 付近								15 km程度 9時-15時			
	音更帯広 IC ⇒ 池田 IC (本別方向)	池田 TB 付近									2 km程度 10時-16時	1 km程度 14時-19時	
	芽室 IC ⇒ 十勝清水 IC (千歳方向)	十勝川橋 付近								1 km程度 23時-24時			
	占冠 IC ⇒ むかわ穂別 IC (千歳方向)	穂別 TN 出口 付近									5 km程度 15時-19時	10 km程度 15時-19時	5 km程度 15時-17時

※ IC はインターチェンジ、TB は本線料金所、TN はトンネルを表します。

上段は、ピーク時の渋滞長、下段は渋滞及び混雑の時間帯を表します。また、混雑とは、1km未満の渋滞を表します。

(参考:昨年の渋滞状況)

道路名	渋滞発生箇所	渋滞日時(ピーク)	渋滞延長	渋滞原因
道東道	大夕張 TN 付近(帯広方向) 【夕張 IC 先 約 9km】	8月13日(水) 12:25頃	13.2km	交通集中

渋滞時の楓トンネル(渋滞先頭から約4km)付近の状況



【渋滞・混雑対策の実施】

(1) 本線の渋滞情報や休憩施設の混雑情報の提供

渋滞の発生が予測される箇所や、混雑が予測される休憩施設付近では、標識車や情報板による情報の提供を行い、注意喚起などに努めます。



休憩施設混雑状況の情報提供



本線渋滞情報の提供状況

(2) 休憩施設での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置

混雑が予想される休憩施設において、駐車場整理員の配置や臨時トイレの設置を行います。

場 所	休憩施設での駐車場整理員の配置	臨時トイレの設置基数
道央道 八雲 PA	8/12~8/16(両方向)	10 基※
道央道 有珠山 SA	8/12~8/16(両方向)	-
道央道 輪厚 PA	8/13~8/16(両方向)	-
道央道 野幌 PA	8/8~8/16(両方向)	-
道央道 岩見沢 SA	8/8~8/16(両方向)	-
道央道 砂川 SA	8/8~8/16(両方向)	3 基(札幌方向) 5 基(旭川方向)
道東道 由仁 PA	8/14~8/16(千歳方向) 8/13(帯広方向)	2 基(千歳方向)
道東道 占冠 PA	8/6~8/16(両方向)	各 12 基
道東道 十勝平原 SA	8/11~8/16(千歳方向) 8/6~8/16(帯広方向)	5 基(帯広方向)

※八雲 PA のトイレは上下線集約となっています。

SA はサービスエリア、PA はパーキングエリアを表します。

渋滞を避けるためのワンポイント

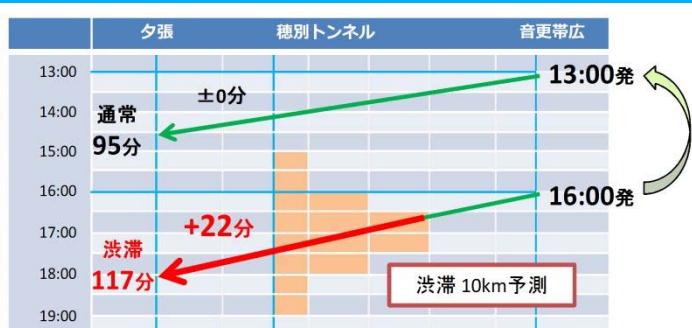
① 出発日・時間の変更



道東道 大夕張トンネル（帯広方向）や穂別トンネル（千歳方向）は、
トンネル内の登り坂で無意識に起こる速度低下により
渋滞が発生しやすい場所です

トンネル内では、速度低下と車間距離にご注意下さい

出発時刻を調整することで、渋滞を避けて所要時間の短縮が可能です。

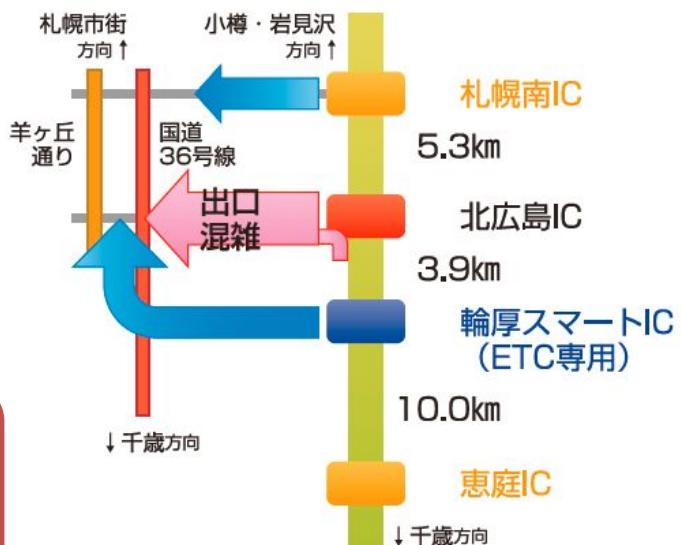


渋滞が予測される時間避けた
ご利用をご検討下さい

② 道央道 北広島IC出口の混雑回避

北広島IC周辺・札幌市街へは、
周辺のIC（輪厚SIC・札幌南IC）
の利用もご検討下さい。

最新の交通情報も参考に、
安全・快適なドライブを！



～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

高速道路は一般の道路とは違います。走行する際には、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して、安全速度で運転しましょう。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

北海道の死亡事故で、死亡者のうち約1／3がシートベルト非着用。

全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

居眠り運転注意！ 適度な休憩をとって安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。

2時間に1回は休憩を取りましょう。

疲労や眠気を感じたらSA・PAで早めの休憩を！

また、高速道路では早めの給油を心がけましょう。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量の多い時期は渋滞が多く発生します。

十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。



～高速道路では「人対車」の事故が増えています～

高速道路では、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。

万一、事故や故障が起こったら、後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

- 停止表示器具・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。
- 非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）で通報し、レッカーや専門会社に依頼しましょう！
- 後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。
故障車両に忘れ物等を取りに戻ることなども非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

- 高速道路を走行中、何らかの障害（事故や故障による停止車両、作業による規制等）を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。
- 高速道路上には歩行者がいないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。

事故や故障など緊急事態を発見したら、道路緊急ダイヤル『#9910』へ